

年 月 日

宜野湾市消防長 殿

防火管理者又は実施団体代表者

住 所 _____

氏 名 _____

電話番号 _____

防災訓練等実施計画通知書

消防法第 8 条、第 8 条の 2 又は第 36 条の規定に基づく訓練

上記以外の訓練

上記の防災訓練等を次のように実施するので通知します。

建物名称 又は 実施場所名称			住 所	
実施日時	年 月 日 ()		時 分 ~	時 分
訓練種別	消防計画の訓練	総合訓練・部分訓練 (消火・通報・避難誘導)・防災訓練 ※1 「総合訓練」: 消火、通報、避難全てを実施する訓練です。 ※2 「防災訓練」: <u>防災管理者選任義務がある建物</u> で実施する訓練です。		
	上記以外の訓練	地震訓練・津波訓練・図上訓練・防災講演 その他 ()		
担当者氏名 (連絡先)	()	参加予定人数	人	
消防職員・車両 の派遣希望	派遣を希望する (消防職員・消防車両) / 希望しない ※1 希望する項目に○を付してください。 ※2 緊急出動等により急遽派遣できなくなる場合があります。ご了承ください。 ※3 「消防車両」は、ポンプ車による放水希望の場合となります。			
訓練概要				
※受付欄	※経過	※派遣隊員等		
		指令センター入力	不要・済	水消火器本数 本
		署所長係長依頼	不要・済	台帳入力 新・旧
		資機材貸与日時	/ :	項 / HD 不要・済
		派遣隊員		

備考 1 119 番通報訓練を実施する場合は、実施前に沖縄県消防指令センターへ 事前連絡

(921-8119) して下さい。

2 訓練概要欄に入らない場合は、別紙 (任意様式で可) を添付して下さい。

3 地震訓練、津波避難訓練等の場合、防災組織図、訓練要領、避難ルート図等を添付して下さい。

4 ※印の欄は記入しないで下さい。

5 通知書の控えが必要な場合は 2 部提出して下さい。

防災訓練等実施結果表

実施日時	年 月 日() 時 分 ~ 時 分		
実施場所・名称	名称	所在地	
実施根拠	定期・臨時・応援協定	実施計画通知書	有・無
実施範囲	建 物	全体・部分(棟 階)	
	部署又は事業所		
	参加人員	名	
訓練対象者	従業員 (全部・一部)・パート・アルバイト 自衛消防隊員 (全部・一部・特定の者)		
訓練指導者	職名	氏名	
実施内容	総合訓練・部分訓練 (通報・消火・避難誘導) 地震訓練・津波訓練・図上訓練・防災講演 その他 ()		
全体評価 推奨事項 反省点等			
記入者	職名	氏名	

実施日時	令和3年4月1日(月) 9時00分 ~ 10時00分		
実施場所・名称	名称 宜野湾ビル	所在地 宜野湾市野嵩七丁目1番1号	
実施根拠	定期・臨時・応援協定	実施計画通知書	有・無
実施範囲	建 物	全体 部分(棟 階)	
	部署又は事業所	1階ラーメンふてんま、2階クラブのだけ、2階カフェぎのわん、3~5階共同住宅	
	参加人員	25 名	
訓練対象者	従業員 (全部・一部)・パート・アルバイト 自衛消防隊員 (全部・一部・特定の者)		
訓練指導者	職名 統括防火管理者	氏名 宜野湾甲太郎	
実施内容	総合訓練・部分訓練 (通報・消火・避難誘導) 地震訓練・津波訓練・図上訓練・防災講演 その他 ()		
全体評価 推奨事項 反省点等	<p>検討事項の例</p> <ul style="list-style-type: none"> 避難に要した時間は適正だったか。前回訓練と比較してどうか。 通報の内容、声の大きさ、落ち着き具合は適正だったか。 消火器、屋内消火栓等の操作は確実にできたか。 消防用設備(自動火災報知設備、非常放送設備、火災通報装置、避難器具等)の使用方法を熟知しているか。 避難誘導において残留者の最後のチェックを行ったか。 避難誘導時の(肉声、放送による)指示は適切だったか。 避難誘導時は搬送時の危険性はなかったか。 避難経路は適切だったか(出火箇所を避ける、避難器具を活用する、エレベーターの使用を禁止する等)。 通報、初期消火、避難誘導の連携は円滑であったか。 各担当から統括者への報告がされており、統括者は全体の状況を把握していたか。 避難完了時に防火・防煙区画を形成したか。 出火箇所の扉等を閉鎖し延焼防止に努めたか。 		
記入者	職名 統括防火管理者	氏名 宜野湾甲太郎	